

平成25年度林業機械化推進シンポジウム

林業事業体と機械メーカーの 連携による作業システムの実証

わが国の人工林は本格的な利用段階を迎え、森林資源の一層の活用促進が求められています。林業は、わが国の地域経済・社会の基盤であり、地域の実情に応じた機械化により生産性を向上させ、国際競争力ある成長産業にすることが期待されています。同時に、作業安全の向上、労働負荷の軽減等も重要な課題です。これらの課題に対応するべく、先進的な林業機械の導入・改良や新たな作業システムの開発・実証等の取組みが各地で進められています。

本シンポジウムでは、わが国の様々な林業機械・作業システムを俯瞰するとともに、林業事業体と機械メーカーとの連携による作業システムの開発・実証の取組みについて情報提供を行い、機械化によるわが国の林業の競争力強化に向けた道筋を展望します。

平成26年2月28日(金)

[時 間] 10:30～16:00(開場 10:00)

[会 場] 国立オリンピック記念青少年総合センター カルチャー棟 大ホール
(東京都渋谷区代々木神園町3-1)

[参加費] 無料(事前申込み制)

[定 員] 500名

[主 催] 林野庁 / 株式会社自然産業研究所



プログラム

主催者挨拶

第1部 先進的林業機械に関する情報提供・基調講演

- 情報提供① 「先進的林業機械による新たな作業システム構築に向けた取組」
..... 株式会社自然産業研究所
- 情報提供② 「林野庁の林業機械開発事業の概要」
..... 林野庁 森林整備部 研究指導課
- 基調講演 「林業機械・作業システム開発の現状と今後の動向」(仮題)
..... 独立行政法人森林総合研究所 林業工学研究領域長 陣川 雅樹 氏

第2部 事例報告

- 事例発表① 下川町森林組合(北海道)
- 事例発表② 株式会社ミツヤマグリーンプロジェクト(福島県)
- 事例発表③ 山長林業株式会社(和歌山県)
- 事例発表④ 石央森林組合(島根県)
- 事例発表⑤ 新城森林組合(愛知県)
- 事例発表⑥ 前田商行株式会社(三重県)
- 事例発表⑦ 株式会社泉林業(熊本県)

参加申込方法 ※電話・メールによる申込は受け付けていません

- ①ウェブサイトフォーム(<http://ri-nc.co.jp/>)あるいは、
②FAX申込書(開催案内裏面)のいずれかによる、申込をお願いします。

申込期限 ※先着順。定員に達し次第、受付終了

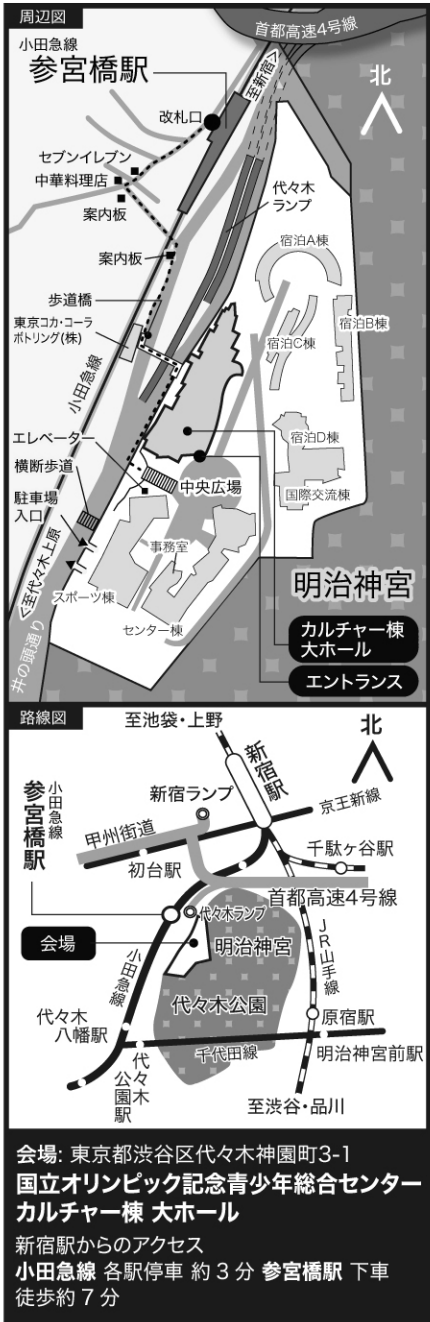
平成26年2月24日(月)まで

事務局(本シンポジウムの問合せ先)
株式会社自然産業研究所

先進的林業機械事業事務局(担当:今田、安藤、寺田、大南)
〒520-0248 滋賀県大津市仰木の里東1丁目1-2
TEL 077-572-5336 FAX 077-572-5337

@mail: entry_kikai@ri-nc.co.jp

備考: 開催要領は2月3日現在のものです。都合により変更の可能性があります。



林業機械化推進シンポジウム		林業事業体と機械メーカーの連携による 作業システムの実証	
代表者	フリガナ	ご所属	
	お名前		
	ご住所 (〒 -)		
	TEL :	FAX :	
	E-mail :		
同行者	お名前:	ご所属:	
	お名前:	ご所属:	
	お名前:	ご所属:	

※FAXの送信間違いには充分ご注意ください。

077-572-5337

※FAX送信先